

授業科目

カウンセリング技法

担当教員名 松本 京介	対象学年	3	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	◎

授業の概要

本授業の前半では、まず、栄養教育におけるカウンセリングの必要性和倫理の重要性について認識を深めていく。そして、カウンセリングの理論的背景について知り、視聴覚資料（『グロリアと3人のセラピスト』等）を通して、カウンセリングの基本的態度について理解を深めていく。
さらに、授業の後半では、カウンセリング技法の模擬的な実践や討議を通して、カウンセリング技法の基礎を身につけることを目指していく。

授業の目的

人間の心理的側面を重視した栄養教育を展開するために、カウンセリングの理論や基本的態度について理解し、カウンセリング技法の基礎を身につける。

学習目標

1. 栄養教育におけるカウンセリングの必要性和倫理の重要性について説明できる。
2. カウンセリングの理論的背景について複数の立場を対比し、説明できる。
3. カウンセリング技法の基礎をもとに、模擬的に実践しようとしてすることができる。
4. カウンセリング技法の模擬的な実践について討議することができる。
5. カウンセリング技法の模擬的な実践や討議により自らの行為を振り返ることができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	栄養教育におけるカウンセリングと倫理	講義	松本 京介
2	カウンセリングの理論的背景 1 精神分析的な心理療法	講義	松本 京介
3	カウンセリングの理論的背景 2 行動療法	講義	松本 京介
4	カウンセリングの理論的背景 3 来談者中心療法	講義	松本 京介
5	栄養カウンセリング予備実習 受容について(タマゴのロール・プレイング)	講義・実習	松本 京介
6	カウンセリングの基本的態度 受容・共感・自己一致(1)	講義・ビデオ	松本 京介
7	カウンセリングの基本的態度 受容・共感・自己一致(2)	講義・ビデオ	松本 京介
8	栄養カウンセリング実習 1 聴くときの視線、姿勢および態度	実習	松本 京介
9	栄養カウンセリング実習 2 単純受容	実習	松本 京介
10	栄養カウンセリング実習 3 理解したことを伝え返す	実習	松本 京介
11	栄養カウンセリング実習 4 開かれた質問と閉ざされた質問	実習	松本 京介
12	栄養カウンセリング実習 5 気持ちを受けとめる	実習	松本 京介
13	栄養カウンセリング実習 6 要約	実習	松本 京介
14	栄養カウンセリング実習 7 栄養教育の実践事例	実習	松本 京介
15	まとめ	講義・実習	松本 京介

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	栄養カウンセリング論 第2版	小松啓子、大谷貴美子編	講談社 サイエンスフィク	2009年	2,600円+税	
参考書	医療心理臨床の基礎と経験	馬場謙一	日本評論社	2010年	2,600円+税	
その他の資料	適宜プリントを配布する。					

評価方法

毎回のコメントシート (15%)
小レポート (5%)
期末レポート(80%)

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

前期：水曜 2限、昼休み
後期：火曜 2限、昼休み
E310 (研究棟)
matumoto@nuhw.ac.jp